

新型コロナウイルス感染症に関連した人権尊重への願い

新型コロナウイルス感染症は、新型病原体ということもあり不明なことが多く、誰もが感染し、広げてしまう可能性があることや重症化することがあるため、私たちは、大きな不安を抱きながら日常生活を送ることを余儀なくされております。

現在、密集、密接、密閉といういわゆる「3密」を避ける新しい生活様式が求められており、一人ひとりが感染のリスクを理解し、想像力を働かせながら危険を避ける行動をとっていくとともに、社会全体としての連携と協力が必要です。

こうした状況のなか、感染された方やそのご家族、濃厚接触者に対する偏見や蔑視、医療・介護関係者に対する^{ひぼう}誹謗中傷等があったことが報道されています。仮に事実であるとするれば、極めて残念なことです。

感染は誰にでも起こり得ます。正確な情報に基づき、冷静な対応をとることが何よりも大切なことです。

については、新型コロナウイルス感染症の早期収束を願うとともに、併せて、市民と市が一丸となり、新型コロナウイルス感染症に関わる全ての方々の人権が尊重されることを願います。

令和2年8月11日

筑西市長 須藤 茂